

ご 挨拶

新潟県立三条高等学校のホームページにお越しいただき、ありがとうございます。

三条高校は明治35(1902)年に開校し、今年、創立115年を迎える地域の伝統校です。これまで輩出した3万人を超える卒業生は、地元地域はもとより、全国、または、世界においても、政治、経済、産業、文化、教育等あらゆる分野で活躍し、社会の発展に貢献してきました。



校長 上杉 肇

当校は、「自主自律精神の涵養」と「情操豊かな人間性と創造力の育成」を教育目標に掲げています。生徒は、県下有数の恵まれた環境の下、毎日、学習や部活動などに熱心に励んでいます。

私ども教職員は、保護者や同窓の皆様、そして、地域の皆様のご協力を得ながら、規律ある学校生活、徳性の涵養、進路目標の実現、質の高い授業実践などをキーワードに、具体的な教育活動の内容や方法を工夫し、チーム三高として一丸となって、生徒の成長をサポートしています。

学校は、「体を鍛え、心を磨き、勉強する場」であると考えます。校歌に、「琢磨は石を玉と化す」という一節があります。生徒自らが学校を修養の場と捉え、己を鍛えるために、学習と部活動の文武両道に邁進し、さらに学校行事を通じて人間性を高めることで、将来、玉となり、世のため人のために行動できるリーダーへと成長してほしいと思います。

当校で学ぶ生徒の皆さんが、自らの志の実現を目指して、日々、悔いのない充実した学校生活を送ることができるよう願っています。

今後も三条高校に対し、絶大なるご理解とご協力をお願いいたします。